

臨時レポート

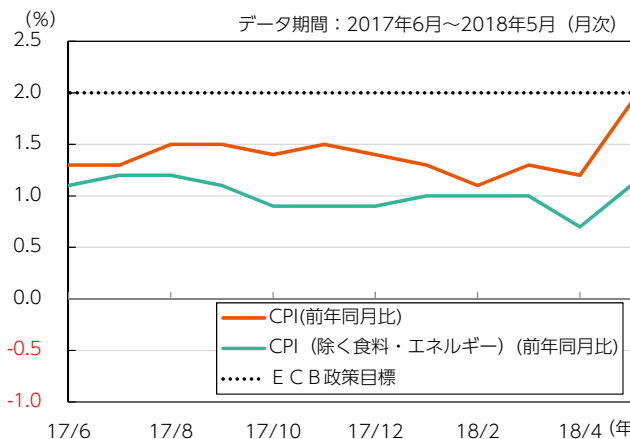
ECB 量的緩和の終了予定を公表

政策金利の引き上げは2019年夏以降に

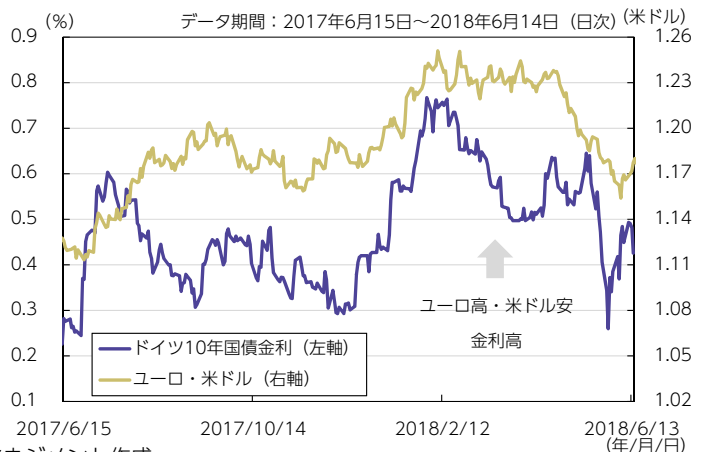
- ▶ 欧州中央銀行(ECB)は政策金利の現状維持を決定。資産購入額を10月以降減額し12月末で終了する予定を公表。
- ▶ 政策金利は2019年夏頃まで据え置くとしたことがハト派的(金融緩和積極派)と捉えられ金利は低下、ユーロ安の反応。

- ECBは6月14日の定例理事会で、政策金利を現状の年率0.00%に据え置くことを決定しました。量的緩和策である月額300億ユーロの国債等の資産購入を2018年9月末まで継続する資産購入プログラムについても変更はありませんでした。最近の経済指標は弱いですが、持続的な経済成長が続いているとの景気判断を示しました。また、10月以降は資産購入額を月額150億ユーロに減額し、12月末で終了し、政策金利については少なくとも2019年夏頃までは現行の水準を維持すると発表しました。記者会見でドラギ総裁は金利の引き上げは今回の会合では議論していないと発言しました。
- 公表された6月時点での経済見通しでは2018年の実質GDP（域内総生産）成長率(対前年比)見通しを+2.1%とし3月時点から0.3ポイント引き下げられました。2019年見通しは変更ありませんでした。消費者物価(CPI)の見通しは2018年、2019年共に+1.7%と3月時点より0.3ポイント引き上げられました。
- 5月31日に欧州連合統計局から発表された5月のユーロ圏のCPI<速報値：対前年同月比>は+1.9%と4月からは0.7ポイント上昇しました。ECBが重視する食料とエネルギーを除くコア指数は+1.1%と4月から0.4ポイント上昇しました。政策目標とはまだ開きがあります。労働市場については、4月の失業率は8.5%(季節調整済み)となり前月(3月)から0.1ポイント低下しました。5日に発表された5月のユーロ圏のPMI(購買担当者景気指数:改定値)は54.1と前月(4月:改定値)から-1.0ポイントとなりました。1年半ぶりの低い数値となり、今年1月をピークに低下傾向が続いています。
- 市場では、バイトマンドイツ中央銀行総裁を始め各国の総裁が量的緩和の終了時期について事前に言及していたことから、終了時期の公表を見込んでいましたが、予想通りとなりました。14日の欧州債券(ドイツ)市場は、ECBが積極的な利上げの姿勢を示さず、2019年夏頃までは政策金利を据え置くとしたことがハト派的と捉えられ、それまで上昇傾向にあった金利は一転して低下(価格は上昇)しました。南欧の政局不安から対ドルでユーロが売られた後、足元では反発傾向にあった為替市場では、一時的に対ドルでユーロが買われたものの、金利が低下したことからユーロは売られました。量的緩和の終了予定が示されたことで、今後は利上げのタイミングに注目が集まっていくと思われます。足元では欧州圏の軟調な経済指標も見受けられ、今後もECBの金融政策の舵取りに注目が集まりそうです。

図表1：ユーロ圏消費者物価（CPI）



図表2：ドイツ10年国債金利とユーロ・米ドル



出所) 図表1～2はブルームバーグデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>